

平成25年9月 第10回教育委員会 議事録

開催日時 平成25年9月30日(月)
午後1時30分～午後4時10分

開催場所 天萬庁舎2階 会議室B

出席委員 毎川委員長、佐藤委員、野口委員、細田委員、永江教育長

説明員 板持教育次長、福田総務・学校教育課長、三上学校教育室長

書記 橋田主幹

欠席委員 なし

	【開会 午後1時30分】
	【1. 互礼・開会】
	【2. あいさつ】
委員長	開会挨拶
	【3. 会期の決定】
委員長	会期を午後4時00分までとする。
	【4. 非公開案件の決定】
委員長	非公開案件の決定
	8. 報告Ⅱ
	【5. 報告Ⅰ】
教育次長	1)教育長報告
	①月例報告 議案資料(P1～2)のとおり
教育次長	②事務局関係
	○9月定例議会一般質問について
	別添資料(P1～8)のとおり
	○平成24年度決算に係る監査意見について
	別添資料(P9～17)のとおり
	○平成25年度自民党県政要望について
	別添資料(P18)のとおり
	○平成25年度南部町教育月間事業について
	別添資料(チラシ)のとおり
	○学校主事の交代について
教育次長	③総務・学校教育課関係
	○小中学校文化芸術鑑賞事業について
	別添資料(P19～20)のとおり
	○西部地区中学校駅伝大会の結果について

	別添資料(P21~25)のとおり
	○「夢の教室」について
	別添資料(P26~27)のとおり
	○「ふるさと・ふれあい・学びいウォーク」について
	別添資料(P28~30)のとおり
教育次長	④人権・社会教育課関係
	○平成24年度南部町立図書館年報について
	別冊資料のとおり
	○西伯郡駅伝競走大会結果について
	別添資料(P21~25)のとおり
	○西伯郡小学校陸上大会結果について
	別添当日資料のとおり
教育次長	⑤その他
	なし
委員長	①から④までの報告について、質疑はないか。
委員	法勝寺中学校の駅伝の頑張りがすばらしかった。
委員	議員の質問にある、保育園保護者へのアンケート調査結果について聞きたい。
教育長	回収率もわずかなものであったが、大きな意見やつぶやきもあったので、本当にこんなつぶやきがあるならば、園もしっかり保護者の意見を聞いてすべきだし、保護者の支援、家庭教育をしなければと実感させられる意見もあった。
	【6. 専決処分】
教育次長	なし
	【7. 議事 I】
教育次長	なし
	【8. 報告 II】 非公開
	【9. 議事 II】
教育次長	なし
	【10. 協議 I】
	1) 委員提案(報告)
委員長	①9月の委員報告・社会教育拠点施設先進地視察(下関市)報告
	別添資料(P34)により報告
	さいはく分館の課題については、より色々な意味合いでの複合施設が必要。
	視察研修で聞いた、図書館活動の「読書グループ」をつくるなどはできそうな取組みではないかと感じた。
教育長	「グループをつくる」ノウハウが実際には司書はない。全体でそういう発想はない。
	できたグループのお世話をする、公民館のノウハウと合体させるとできそう。
	子育て関係でもできそう。これは、図書館像を考えるときに大事なこと。
委員長	自然観察グループとか、郷土史グループなど、いろいろなものが考えられそう。
	まちづくりの視点をもった図書館像が必要と思う。

	2) 事務局提案
教育次長	①社会教育施設の機能について
	別添資料(P35～37)により説明
教育次長	各委員から、さいはく分館に望む意見を頂いている。
	次回の社会教育委員会で、委員会としてのまとめをしていく予定。
委員	追加で法勝寺電車の展示場と、音楽会ができるようなステージ、ホールの機能を 考えてもらいたい。
委員	小中学校から近い場所にあるので「子どもや青少年の居場所」として、「子どもが 大人になってまた戻ってくる場所」であってほしい。
	それから、軽スポーツができる場所。旧公民館に卓球スペースや宮前児童館の トランポリンのようにちょっとした軽スポーツができるスペースもあるとよい。
委員長	センターをつくる手法が社会教育委員のみなので、公民館や図書館の視点、 それだけでなくまちづくりの拠点として、もっと広く防災、子育て等の視点から広く 声を頂く必要があるのではないかと危惧している。
委員長	子育て、若者を含めた町の将来像を考えないと、魅力がない。
教育長	社会教育委員の望む像には、「交流」「フリースペース」「学び」「公民館」「図書館」 「子育て」「若者の居場所」「電車の展示場」「ホール」をどうするのか、民間活用を どうするのか、等について、社会教育委員としてのまとめとなるのではと思う。
委員長	住民の意見を取り入れる考えは?
教育長	「検討委員会」を立ち上げて住民の皆さんとの意見を集約する予定はあるが、 今年度ではない。
教育長	「ホール」は必要か?
委員長	対費用効果である。多目的に使えるようなものであったらよいと思う。
教育長	今ある施設は元々のねらいがあつてのものではない。住民の願いからすれば 必要なかもしれないが…。
	②小中学校における土曜開校について
教育次長	当日配布資料により説明
教育長	12月中旬には実施の判断をしていきたいが、近隣の状況もあまり動きがなく 倉吉市の動きしか情報としてはない。
	開校への条件や必要な措置について、年内に決断できる状況になれば 平成26年度実施は難しい。
	実施に向けて、委員会としての基本方針を作成、準備する必要がある。
委員長	委員として、町民として、保護者としての意見あればお聞かせ願いたい。
委員	今まで週5日の中にあつた行事を土曜日に持ってくることで、保護者の参加や 支援がしやすい。平日は学習面に力を入れてもらう。平日だと支援ができなかった 保護者、コミュニティの方も参加がしやすい。コミュニティで行っていることが土曜日に できると、保護者の理解と関わりが今まで以上にできるかと期待できる。あわせて、 週5日の学習面がしっかりできればよい。
委員	他の教職員に聞くと、やりたくないとの声もあるが、行事を土曜日にもつてくると 教員は助かるのではないかと、説得できるのではないかと考えた。
委員	以前から賛成。
委員長	実施例が出たことで、保護者や地域が参加しやすい事例になるし納得できる。

	ほかでは、「学力向上につながらない土曜開校はしない」という声も聞くが、この
	やりかたでその部分はクリアすると思える。
	保護者の意識調査は必要。児童生徒にもとりたいが、結果は見えている。
教育長	先月にPTA役員、CS会長との意見交換を行った。PTAの中には、教科授業をする
	イメージの方もある。ただ、学校の教員を心配する声、教員の受け止め方を気にかける
	意見が多い。ただ、個人的に聞いてみると、賛成意見が多いのが実際ではある。
	コミュニティは、「何かまた頼まれるのではないか」ある会長は「時期尚早」、校長の
	なかでも「やりたい」意見とそうではない意見とある。そうなると、いつなら良い時期か
	ということになるので、子どもの実態について調査が必要かと思う。
	全国調査では、「どちらともいえない」が6割、1割が「すべき」。
	「すべき」のうち、「月2回」が半数。「月1回」が半数。
	全国では、10分の1の町村が向かおうとしているようだ。
委員長	中学校の部活も見直しが必要か。
教育長	スポ少との意見交換は必要。
	ただ、諸条件が整えばぜひやるべきと思う。
委員	先日の全県の研修会でも、他の町村の委員も同じような雰囲気だった。
	他の町村でも、委員会として協議をした町村はなかった。
	PTAも、教員に対して保護者はすごく気にかけている様子がうかがえる。
	教員の勤務体制によって、意見とやる気が変わってくるのでは?教員の勤務体制
	が、一番のみんなの気になる点になっている。
委員	コミュニティスクールの中で話をしてもよいか?
委員長	話をしてもらったほうがよい。
教育長	PTAの中には、南部町が特に成績が悪いからか、と心配される声もあった。
委員長	「自立する子どもの育成」に向けてのスタンスと、理解してもらうことが必要か。
	【11. 協議 II】
教育次長	なし
	【12. 今後の主な予定】
教育次長	今後の予定(P4~5)で確認
	【13. 次回教育委員会開催日について】
	1)10月(第11回)定例教育委員会の開催について
	日時 10月30日(水) 午後1時30分~
	会場 南部町役場天萬庁舎
	【14. 互礼・閉会】 午後4時10分